

『風景写真』主催 斎藤友覧スクール 鳥海山麓のブナと滝を撮る

5月28日(木)〜5月31日(日)
秋田県にかほ市・由利本荘市ほか

「撮 影会でこんなに撮ったのは初めて。フィルム25本、使いましたよ」。撮影会の最終日に、参加者の方から聞いた言葉です。その言葉が示すとおり、期間中は行く先々で、“この時にしか見られない風景”

{ 数百枚も撮れた }
{ その理由とは? }

に立て続けに出会いました。祓川の融雪の沼、七色に輝く虹が架かった玉簾の滝、三崎公園での落日……。

特に2日目の元滝では、今までに見たことのない風景に遭遇したのです。それは滝の脇にオレンジ色のツツジが咲く光景。しかもそのうちの数輪が、緑の苔をまとった河床の岩の上に落ちていました。斎藤さんもポツリと、「これはなかなか見られないね」。

また、夕景撮影ではこんなエピソードが。厚い雲に覆われていたため、撮影を行わずバスで宿に戻る途中のこと。突然、雲の割れ目から一筋の光が海上を照らす光景が目飛び

5/29



湿原から下った場所にある鳥海山の展望がよい沼の畔。融雪模様が美しく、ブナの新緑が目鮮やか。

神社の裏手に流れ落ちる、勇壮な玉簾の滝。流れの下部に見える虹は、時間の経過と共に上部へと移動しました。



込んできました。これを見た斎藤さん、「宿の裏の海岸で撮りましょう」と予定を変更。疲れている人は部屋で休憩を、との配慮もあった言葉でしたが、結局は全員が撮影に参加。すると光芒と太陽が姿を変えて現れ、貴重な瞬間を写し止めることができました。

他にも奇形ブナと湧水で有名な中島台や十二滝などを訪れ、文字通り朝から夕方まで撮影三昧。撮影地のベストチョイスをしてくれた斎藤さんと、鳥海山麓の豊かな自然に感謝して撮影会を終えたのでした。



[講師]
斎藤友覧



日没間近の日本海。厚く暗い雲の隙間から光芒が出て、次々とドラマチックな風景が現れました。

Chokaisan

5/30



山だけでなく海の風景も楽しめるのが鳥海山の魅力。皆さんがカメラを構えているこの場所が、宿のすぐ裏の海岸なのです。



デジタルカメラの最新の機能にも詳しい斎藤さん。その使い方を伝授しています。



中島台の出壺での撮影。左で撮影している斎藤さんがどのようにフレーミングしているか、皆さん興味津々です。



5/31



雨に濡れて艶やかな緑の中を流れ落ちる十二滝。「飽海三名瀑」の一つです。

ツツジだけではありません！元滝では手前の淀みに溜まっているフジの花びらが、ゆっくりと渦を巻いている珍しい光景も見られたのです。

Schedule

- 28日(木)
 - 21:00 新宿出発
- ▼
- 29日(金)
 - 6:30 朝食
 - ▼
 - 鳥海山 (祓川周辺)
 - ▼
 - 13:40 昼食
 - ▼
 - 玉簾の滝
 - ▼
 - 三崎公園
 - ▼
 - 19:30 夕食
- 30日(土)
 - 鳥海山 (祓川周辺)
 - ▼
 - 7:30 朝食
 - ▼
 - 元滝
 - ▼
 - 11:30 昼食
 - ▼
 - 中島台
 - ▼
 - 鳥海山麓(溪流)
 - ▼
 - 象湯海岸
 - ▼
 - 19:30 夕食
- 31日(日)
 - 7:00 朝食
 - ▼
 - 十二滝
 - ▼
 - 20:40 新宿到着